第36回日本エイズ学会学術集会・総会

ライブ配信・オンデマンド配信一覧（共催プログラム）

2022/11/15時点

セッション	共催社	演題番号	演題名	演者 ※敬称略	ライブ配信	オンデマンド配信
共催シンポジウム1 「HIV治療における「Patient Empowerment」を考える － 日常診療での実践に向けた課題は何か －」	ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフェアーズ本部	SS1-1	－	東　光久	○	×
		SS1-2	－	今橋　真弓	○	×
		SS1-3	－	羽柴　知恵子	○	×
		SS1-4	－	矢倉　裕輝	○	×
		SS1-5	－	岡本　学	○	×
共催シンポジウム2 「ViiV Medical Education Symposium」	ヴィーブヘルスケア株式会社	SS2-1	－	横幕　能行	○	×
		SS2-2	－	羽柴　知恵子	○	×
		SS2-3	－	加藤　力也	○	×
		SS2-4	－	Kazuya	○	×
共催シンポジウム3 「HIV感染症とAging」	MSD株式会社	SS3-1	増加するHIV感染者のCKD/透析にどう対応するか？	遠藤　知之	○	×
		SS3-2	多様化するART選択～誰もが健やかに老いるために～	今橋　真弓	○	×
		SS3-3	死因2位・心疾患からHIV感染者を守るためには ～高齢HIV感染者における虚血性心疾患スクリーニング～	廣井　透雄	○	×
共催シンポジウム4 「Long-Term Treatment Success ~これからのHIV診療における課題と目標~」	ギリアド・サイエンシズ株式会社 メディカルアフェアーズ本部	SS4-1	LTTS Framework and Sustained Viral Suppression	Cal Cohen	○	×
		SS4-2	長期療養と合併症を見据えた治療戦略とマネジメント	木内　英	○	×
		SS4-3	健康関連QoLの向上を目指したHIV診療	田沼　順子	○	×
共催シンポジウム5 「HIV-1感染症の根治に向けて-2- 新たな道のり」	デンカ株式会社	SS5-1	cART治療患者の体内に潜む残存HIVリザーバーを探る： 臨床・基礎両面からのアプローチ	前田　賢次	○	○
		SS5-2	HIVリザーバーの本態に迫る	佐藤　賢文	○	○
		SS5-3	HIV検査の現状と今後の戦略	貞升　健志	○	○
共催シンポジウム6 「薬剤師ワークショップ 長期療養を見据えた合併症と服薬マネジメント」 ※グループワークは現地開催のみとなります。	ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部	SS6-1	長期合併症を考慮した抗HIV療法の選択	島袋　翔多	○	×
		SS6-2	認知機能障害を合併したHIV感染者の服薬管理	合原　嘉寿	○	×
共催シンポジウム7 「Scientific Engagement Satellite Symposium 長期療養時代におけるPLWHの長期的な健康と QoL向上を目指したHIV治療」	ヴィーブヘルスケア株式会社	SS7-1	－	Chloe Orkin	○	○
		SS7-2	－	木内　英	○	○
		SS7-3	－	Benjamin Young	○	○

ライブ配信・オンデマンド配信一覧（共催プログラム）

2022/11/15時点

セッション	共催社	演題番号	演題名	演者 ※敬称略	ライブ配信	オンデマンド配信
共催シンポジウム8 「薬薬連携構築に向けた薬剤師が取り組むべき課題 HIV診療支援における和衷協同のススメ ～さらなる薬薬連携の推進に向けて～」	ギリアド・サイエンシズ株式会社	SS8-1	病院薬剤師からみた薬薬連携の推進に向けた課題	田澤　佑基	○	×
		SS8-2	薬薬連携、トレーシングレポートの活用～病院薬剤師～	長島　浩二	○	×
		SS8-3	院外処方始まりから、現在までの歩み	中村　美紀	○	×
		SS8-4	HIV診療におけるチーム医療の実践―薬剤師・薬薬連携への期待―	田沼　順子	○	×
共催シンポジウム9 「持効性注射剤による新しいHIV感染症治療」	ヴィーブヘルスケア株式会社 /塩野義製薬株式会社	SS9-1	治療方針決定への患者参画のあり方-患者さんと共に明日の医療をつくる-	田沼　順子	○	×
		SS9-2	持効性注射剤による治療が最適な患者像の特定	安達　英輔	○	×
		SS9-3	最新治療の導入と多職種連携の実践	矢倉　裕輝	○	×
ランチョンセミナー1	ギリアド・サイエンシズ株式会社	LS1	LTTS達成のためにBIC/TAF/FTCが果たす役割について	渡邊　大	○	×
ランチョンセミナー2 「患者さんの課題にアプローチ～生活習慣病と HIVマネジメントの両立」	MSD株式会社	LS2-1	HIV診療におけるプライマリケア －生活習慣病対策におけるHIV外来医の役割－	田沼　順子	○	×
		LS2-2	患者さんの背景に応じたART選択	安達　英輔	○	×
ランチョンセミナー3 「グローバルヘルスからスペースヘルスへ」	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター	LS3-1	地球観測衛**星**データの公衆衛生分野での利用	大吉　慶	○	×
		LS3-2	気候変動と感染症-地球観測衛星データを活用した疫学研究の取り組み	狩野　繁之	○	×
		LS3-3	人工衛星通信技術を利用したユニバーサルヘルスカバレッジ達成のための 保健医療サービス提供の最適化に関する研究	松下　由実	○	×
ランチョンセミナー4 「血友病における包括的診療の取り組み」	CSLベーリング株式会社	LS4-1	血友病治療における未解決課題に対する包括的アプローチに基づく 血友病医療の新たな展望と大阪医療センター （血友病診療ブロック拠点病院）における取り組み	矢田　弘史	○	×
		LS4-2	血友病包括医療における薬剤師の役割の実際	矢倉　裕輝	○	×
		LS4-3	薬害保因者遺族にとっても欠くことのできない保因者健診	西田　恭治	○	×
ランチョンセミナー5	武田薬品工業株式会社	LS5	血友病診療における多職種連携、地域連携	山之内　純	○	×
ランチョンセミナー6	グラクソ・スミスクライン株式会社	LS6	COVID-19治療の最前線 ～ゼビュディの位置づけと対象患者について考える～	三鴨　廣繁	○	×
ランチョンセミナー7	ヴィーブヘルスケア株式会社 /塩野義製薬株式会社	LS7-1	患者への医療情報提供のあり方と2剤療法	田沼　順子	○	×
		LS7-2	実臨床およびPLHIVのフィードバックから考えるドウベイトのベネフィット	南　留美	○	×
ランチョンセミナー8 「HIV治療におけるダルナビル製剤のポジショニング」	ヤンセンファーマ株式会社	LS8-1	ART導入期におけるDRVの使い方	吉村　幸浩	○	×
		LS8-2	維持期における課題とダルナビル製剤の使い方	白野　倫徳	○	×
ランチョンセミナー9 「患者満足度向上を目指して、 チーム医療が貢献できること」	ギリアド・サイエンシズ株式会社	LS9-1	患者目線で医療ニーズを考えるチーム医療 ―「何を伝えたか」よりも「どう伝わったか」に意識を高める 医療者のmind shift ―	古賀　道子	○	×
		LS9-2	Long Term Treatment Successに役立つコミュニケーションスキル	緒方　釈	○	×
ランチョンセミナー10 「持効性注射剤：HIVと共に生きる人々への 新しい選択肢」	ヴィーブヘルスケア株式会社 /塩野義製薬株式会社	LS10-1	－	岡　慎一	○	×
		LS10-2	－	Chloe Orkin	○	×

第36回日本エイズ学会学術集会・総会

ライブ配信・オンデマンド配信一覧（共催プログラム）

2022/11/15時点

セッション	共催社	演題番号	演題名	演者 ※敬称略	ライブ配信	オンデマンド配信
ランチョンセミナー11	中外製薬株式会社	LS11	患者の自己申告とトラフ値のみで治療戦略を立てる時代は そろそろ終わりにしませんか？	山﨑　尚也	○	×
ランチョンセミナー12 「ICT企業が挑むヘルスケアの未来」	SB新型コロナウイルス検査センター株式会社	LS12-1	－	池田　昌人	○	×
		LS12-2	－	和山　行正	○	×
ランチョンセミナー13 「多職種との医療連携の必要性・その実態について」	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	LS13-1	まずは関節から　-東京医科大学で血友病包括外来始めました-	近澤　悠志	○	×
		LS13-2	多職種との協働による個別支援とは	大金　美和	○	×
ティータイムセミナー	MSD株式会社	TS	Personalized treatment based on EACS Guidelines	Jürgen K. Rockstroh	○	×